

それぞれの

探究教育の先にあるもの

2022

探究教育の先にあるもの

K A M I Y A S h u n

神谷 俊氏

株式会社エスノグラファー代表取締役

株式会社エスノグラファー代表取締役／面白法人カヤック社外人事／修士(経営学)。
2016年9月に株式会社エスノグラファーを創業。量的・質的調査を複合的に活用し、対象となる“フィールド”を多角的にとらえる研究手法『エスノグラフィー』を軸にして、「人事・組織」や「マーケティング」領域における複眼的なリサーチ&コンサルティングサービスを展開している。また、2020年4月には Virtual Workplace Lab. を発足。リモートワーク・バーチャルワークプレイスなどバーチャル環境下での人と組織のリスク・課題に特化したサービスを手掛けている。主な著書に『遊ばせる技術 チームの成果をワンランク上げる仕組み』(2021年、日本経済新聞出版社)がある。

H I N O D A N a o h i k o

日野田 直彦氏

千代田国際中学校 校長

1977年生まれ。帰国子女。帰国後、同志社国際中学・高校に入学し、当時の日本の一般的な教育とは一線を画した教育を受ける。同志社大学卒業後、馬淵教室入社。2008年奈良学園登美ヶ丘中学・高校の立ち上げに携わる。2014年大阪府の公募等校長制度に応じ、大阪府立箕面高等学校の校長に着任。着任後、全国の公立学校で最年少(36歳)の校長。着任3年目に入り、海外トップ大学への進学者を含め、顕著な結果を出す。2018年より武蔵野大学中学・高等学校の校長に着任。2020年より武蔵野大学附属千代田高等学院の校長を兼務。2021年度より両校の統括校長(中高等学校長)に着任。2022年には、休校となった千代田女学園中学校を「ミライの学校」をめざして千代田国際中学校として新設。「1学校の校長」ではなく、学校・地域の再生・コンサルティングや海外進学の実務など「Social Entrepreneur」として様々な活動を行っている。著書「なぜ「偏差値50」の公立高校が世界のトップ大学から注目されるようになったのか!?」がアマゾンベストセラー(学校教育一般)。

令和4年7月22日(FRI)

開催時間 13:00～16:00

第1部

基調講演 13:10～14:15

- 基調講演1「偏差値50」の生徒の可能性
日野田直彦氏(千代田国際中学校 校長)
- 基調講演2「遊びの科学～『真面目さ』の壁を越えて自分になる～」
神谷俊氏(株式会社エスノグラファー代表取締役)

第2部

分科会：探究事例発表 14:25～15:00

- 「グランドデザインを理解するキャッチコピーワークショップ」
群馬県立伊勢崎清明高等学校 ガイダンスセンター長 篠原 真美子氏
- 「課題をジブンゴト化するSDGsカードゲーム」
群馬県立大泉高等学校 教務主任 大津 幸信氏
- 「めぶく。自由な討論のためのブレインストーミング」
前橋市立前橋高等学校 探究主任 村田 峰國氏

第3部

パネルディスカッション 15:15～16:00

- 「探究と受験と世の中と」
パネラー：日野田 直彦氏(千代田国際中学校 校長)
神谷 俊氏(株式会社エスノグラファー代表取締役)
前田 拓生(高崎商科大学 商学部教授、地域連携センター長)
ファシリテーター：鈴木 洋文(高崎商科大学事務局次長、広報・入試室SV)



群馬県立伊勢崎清明高等学校
篠原 真美子氏



群馬県立大泉高等学校
大津 幸信氏



前橋市立前橋高等学校
村田 峰國氏



高崎商科大学
前田 拓生



高崎商科大学
鈴木 洋文



高崎商科大学

高崎商科大学短期大学部

TAKASAKI UNIVERSITY of COMMERCE & Junior College

〒370-1214 群馬県高崎市根小屋町 741
TEL.027-347-3379 FAX.027-347-3389



それぞれの探究 2022 ― 探究教育の先にあるもの ―

開催日：令和4年7月22日（金）13：00～16：00（受付開始12：30～）

会場：高崎商科大学（群馬県高崎市根小屋町741）

対象：高等学校教員、教育行政関係者

当日のスケジュール

第1部 基調講演

13:10～13:40 基調講演1 「『偏差値50』の生徒の可能性」

日野田 直彦 氏：千代田国際中学校 校長

13:45～14:15 基調講演2 「遊びの科学～『真面目さ』の壁を越えて自分になる～」

神谷 俊 氏：株式会社エスノグラファー代表取締役

第2部 分科会 ※3会場に分かれて行います

14:25～14:40 事例発表1回目 群馬県内で探究教育を推進する下記の代表校3校より事例発表を行っていただきます。参加者の皆さまには、事前（お申込時）に3校のうちから希望する2校をご選択いただきます。なお、各回で各校
14:45～15:00 事例発表2回目 20名の定員を設けております（先着順）。

●「グランドデザインを理解するキャッチコピーワークショップ」
群馬県立伊勢崎清明高等学校 ガイダンスセンター長 篠原 真美子 氏

●「課題をジブンゴト化するSDG'sカードゲーム」
群馬県立大泉高等学校 教務主任 大津 幸信 氏

●「めぶく。自由な討論のためのブレインストーミング」
前橋市立前橋高等学校 探究主任 村田 峰國 氏

15:00～15:15 休憩 （スカイアトリウムにてコーヒー等をご用意しております）

第3部 パネルディスカッション「探究と受験と世の中と」

15:15～16:00 パネラー：日野田 直彦 氏（千代田国際中学校 校長）
神谷 俊 氏（株式会社エスノグラファー代表取締役）
前田 拓生（高崎商科大学 商学部教授、地域連携センター長）

ファシリテーター：鈴木 洋文（高崎商科大学事務局次長、広報・入試室SV）

お申し込み方法

専用フォームより必要事項を入力の上お申込ください。



専用フォームは右記のQRコードを読み込むか、大学公式サイト

(<https://www.tuc.ac.jp/> ページトップ下「トピックス」の告知画像)よりアクセスしてください。お申込はおひとりずつ行う必要がありますのでご注意ください。

お問い合わせ先

高崎商科大学／高崎商科大学短期大学部〔広報・入試室〕
TEL.027-347-3379 FAX.027-347-3389
受付時間：土日祝を除く 9:00～17:00

探究教育の参考となる書籍のご紹介

基調講演1

「『偏差値50』の生徒の可能性」

日野田 直彦 氏

著書

なぜ「偏差値50の公立高校」が世界のトップ大学から注目されるようになったのか！？

なぜ「偏差値50の公立高校」が世界のトップ大学から注目されるように



基調講演2

「遊びの科学～『真面目さ』の壁を越えて自分になる～」

神谷 俊 氏

著書

チームの成果をワンランク上げる仕組み遊ばせる技術

チームの成果をワンランク上げる仕組み

遊ばせる技術

仕事の面白さこそが、生産性を高める。管理重視のマネジメントから脱却しよう！

新発想で隠れた能力を引き出す！

社員の自律を無理なく促す理論と実践を事例も交えて徹底解説。

Kanoya Shun
神谷 俊
日本経済新聞出版